

世界のスマートベータ採用率、過去最高の 58%に

- FTSE Russell が今年実施した第 6 回年次スマートベータ調査によると、調査対象の機関投資家の 58%がスマートベータ戦略を採用（2018 年比 10%増）
- 中でもマルチファクター戦略の利用率が最もポピュラーで、採用比率はグローバルで 71%に上昇（2018 年比 22%増）
- 北米におけるスマートベータ戦略の採用率は 60%に上昇（2018 年比 18%増）
- 運用資産残高 100 億ドル超のアセットオーナーのうち、58%がスマートベータおよび ESG への資金配分を増加させる予定と回答
- スマートベータ戦略に ESG の要素を加味する予定の投資家が重視する項目はガバナンス（74%）、カーボン（66%）および社会（64%）
- 欧州の回答者のうち、77%がスマートベータへのアロケーション部分に ESG の要素を加味することに関心を示している（2018 年比 22%増）

インデックス、データおよびアナリティクスの世界的プロバイダーである FTSE Russell は、第 6 回年次グローバル機関投資家スマートベータ調査の結果を発表するとともに、初のレポートとなる「ESG とスマートベータ：2019 年アセットオーナー・グローバル調査結果」も発表しました。

Rolf Agather (Managing Director, Research & innovation, FTSE Russell) は以下のように述べています：

「世界の機関投資家の間では、リスクの削減、リターンの向上、分散の強化を追及するトレンドが続いており、スマートベータの採用の追い風となっています。スマートベータに関しては、マルチファクター・インデックス戦略がマーケットにおいて確実に支持されており、2015 年以降、3 倍以上に採用比率が上昇しています。スマートベータは、マルチファクター戦略については特に、今後も持続的成長が期待されます」

David Harris (Head of Sustainable Investing, FTSE Russell) は以下のように述べています：

「とりわけ欧州においては、ESG をスマートベータ戦略に組み入れるか、組み入れる予定であることが急速に当然のこととなりつつあります。欧州では、アセットオーナーの 4 分の 3 以上が既に ESG をスマートベータに組み入れているか、組み入れようとしています。当社はこれを『スマート・サステナビリティ』と呼んでおり、こうしたトレンドは、我々がお客様から実際にスマートベータに関する新規の依頼を受けた際の経験などから日々肌で感じていることでもあります」



プレスリリース

FTSE
Russell

Press Release

世界的な成長の持続

2019年の世界のスマートベータ採用率は58%と過去最高を記録し、2018年を10%上回りました。特に2019年は約8割(78%)のアセットオーナーがインデックス・ベースのスマートベータ戦略を既に実施しているか、評価中であるか、今後評価予定というステータスと回答しています。さらに、欧州、北米、アジア太平洋地域でも採用率は上昇しており、運用資産残高10億ドル未満、10億~100億ドル、100億ドル超のすべての層で増加しています。

欧州のアセットオーナーのスマートベータ採用率は依然として最も高く、欧州の調査回答者の65%がスマートベータにすでに資金を配分していると回答しています。北米のアセットオーナーも同様に、2019年は60%が資金を配分していると回答しています(2018年比18%増)。調査によると、アセットオーナーはますますスマートベータ戦略への満足感を示すようになってきており、長期的なトラックレコードに対する不安感は低下してきています。回答者は、スマートベータ戦略がパッシブ戦略というよりは、伝統的なアクティブ戦略に近いと見えています。さらに、コスト削減目的でスマートベータを採用する機関投資家数は、2014年の15%から2019年には31%へと2倍以上に増加しています。

マルチファクター戦略が圧倒的に優位

マルチファクター・インデックス戦略が引き続き採用率を押し上げており、同戦略の利用者は2018年の49%から2019年には71%に増加しています。この増加率は2015年比では3倍以上となっており、低ボラティリティ戦略(35%)やバリュー戦略(28%)の採用率を大幅に上回っています。さらに、過去2年間に初めてスマートベータ戦略を採用した投資家の69%は、マルチファクター戦略を利用しています。

欧州がESGスマートベータをリード

スマートベータを評価する段階にあるか、あるいは採用中の欧州におけるアセットオーナーのうち、スマートベータ戦略にESGの要素を加味する予定のアセットオーナーの割合は、2018年の55%から2019年には77%に増加しています。スマートベータ戦略へのESG要素の加味は北米では横ばいですが、回答者はステークホルダーからの要求がないことがその理由と語っています。スマートベータ戦略へのESG要素の加味を予定している回答者のうち、4分の3以上が長期的なリスク回避が動機になっているとしています(昨年は回答者の半数強)。2019年の調査は1月と2月に実施され、世界178社のアセットオーナーが参加しました。参加者の大半は北米(46%)、欧州(29%)、アジア太平洋(19%)に所在するアセットオーナーです。組織の形態は様々で、政府機関(31%)、企業または私的事業会社(16%)、企業単独または業界横断型年金基金(15%)、非営利組織または大学(14%)が含まれます。残りは保険会社、政府系ファンド、医療機関、ファミリーオフィスなどです。

- 以上 -



London
Stock Exchange Group

プレスリリース

Press Release



FTSE
Russell

For further information:

Media contacts

Lucie Holloway (EMEA) Oliver Mann (EMEA)	+44 (0)20 7797 1222
---	---------------------

Tim Benedict (U.S.) Laura McCrackle (Australia)	+1 917 582 0641 +61 2 8823 3526 newsroom@lse.com
--	--

Notes to editors:

About FTSE Russell:

FTSE Russell is a leading global index provider creating and managing a wide range of indexes, data and analytic solutions to meet client needs across asset classes, style and strategies. Covering 98% of the investable market, FTSE Russell indexes offer a true picture of global markets, combined with the specialist knowledge gained from developing local benchmarks around the world.

FTSE Russell index expertise and products are used extensively by institutional and retail investors globally. Approximately \$16 trillion is currently benchmarked to FTSE Russell indexes. For over 30 years, leading asset owners, asset managers, ETF providers and investment banks have chosen FTSE Russell indexes to benchmark their investment performance and create investment funds, ETFs, structured products and index-based derivatives.

A core set of universal principles guides FTSE Russell index design and management: a transparent rules-based methodology is informed by independent committees of leading market participants. FTSE Russell is focused on applying the highest industry standards in index design and governance and embraces the IOSCO Principles. FTSE Russell is also focused on index innovation and customer partnerships as it seeks to enhance the breadth, depth and reach of its offering.

FTSE Russell is wholly owned by London Stock Exchange Group.

For more information, visit www.ftserussell.com

© 2019 London Stock Exchange Group plc and its applicable group undertakings (the "LSE Group"). The LSE Group includes (1) FTSE International Limited ("FTSE"), (2) Frank Russell Company ("Russell"), (3) FTSE Global Debt Capital Markets Inc. and FTSE Global Debt Capital Markets Limited (together, "FTSE Canada"), (4) MTSNext Limited ("MTSNext"), (5) Mergent, Inc. ("Mergent"), (6) FTSE Fixed Income LLC ("FTSE FI") and (7) The Yield Book Inc. ("YB"). All rights reserved.

FTSE Russell® is a trading name of FTSE, Russell, FTSE Canada, MTS Next Limited, Mergent, FTSE FI and YB. "FTSE®", "Russell®", "FTSE Russell®", "MTS®", "FTSE4Good®", "ICB®", "Mergent®", "WorldBIG®", "USBIG®", "EuroBIG®", "AusBIG®", "The Yield Book®", and all other trademarks and service marks used herein (whether registered or unregistered) are trademarks and/or service marks owned or licensed by the applicable member of the LSE Group or their respective licensors and are owned, or used under licence, by FTSE, Russell, MTSNext, FTSE Canada, Mergent, FTSE FI or YB. FTSE International Limited is authorised and regulated by the Financial Conduct Authority as a benchmark administrator.



London
Stock Exchange Group